

### 参考資料-3 自治体へのアンケート集計結果

平成 17 年度に環境省が行った「廃棄物処理施設等における石綿の使用状況調査」の結果、工作物の石綿使用実態に関しては次のような傾向が明らかになった。

1. 廃棄物処理施設のうち、焼却施設、粗大ごみ処理施設、し尿処理施設のように、従来から建設されており、竣工年度が古く、熱源（炉、ボイラ等）や騒音源（ブローなど）がある施設において石綿使用頻度が高い。（表 3-1）
2. 焼却施設においては、アンケート回答施設件数における休・廃止（予定）件数の割合が約 38%であり、他の施設の概ね 10～15%より高い。これは、ダイオキシン類の排出規制強化のために休・廃止した施設の影響と考えられるが、今後施設解体時等には、ダイオキシン類のばく露防止対策とともに、石綿飛散防止対策も併せて実施する必要がある。（図 3-1）
3. 保温材等については、竣工年度が古い施設ほど石綿使用頻度が高い。これは、保温材の製造中止年（概ね 1987 年程度）と関係がある。また、ガスケット・パッキン等のその他工業製品については、竣工年度による顕著な傾向がなく、現在に至るまで幅広く使用されている。（表 3-2）
4. 不明・調査中・無記入との回答が、全体の 35～45%を占めている。建築物の吹付け材、断熱材・保温材、成形板の不明・調査中・無記入との回答は概ね 30～35%であることから、工作物における石綿含有製品の使用実態を把握することは、より難しいといえる。（図 3-2）
5. 石綿含有製品の使用箇所の調査においては、ほとんどの施設で配管やダクト類が上位を占めている。これは、配管類、ダクト類共に保温材等やシール材等の石綿含有製品が使用されている可能性が高いためである。（表 3-3）
6. 措置の状況では、多くの施設で「全て未処理又は継続使用」となっている。（表 3-4）

以上、特に 1990 年以前竣工の焼却施設、粗大ごみ処理施設、し尿処理施設においては、発じん性が高い保温材等の使用頻度が高いことから、解体等にあたっては、十分な事前調査及び飛散防止対策を行う必要がある。

石綿が持つ耐熱性、耐薬品性、絶縁性、耐摩耗性などの物質的特性により、石綿含有製品が工作物中に多岐にわたって使用されていることから、その使用実態を判定するのが難しいことが考えられる。さらに、施設の保全、改修工事の履歴が整理されておらず、現状の製品情報の確認が困難であるケースも見受けられ、各関係者においては、施設の工事履歴の整理、石綿使用実態の把握が望まれる。

表 3-1 石綿含有製品の使用状況

施設の種類	使用用途	製品区分	使用箇所	回答件数	竣工年別件数・割合						不明・調査中・無記入
					~	1979	1984	1989	1994	1999	
					1978	1983	1988	1993	1998	~	
焼却施設 (含炭化施設)	建築物	吹付け材	送風機室	1,699	47	59	35	6	3	1	1,548
			ポンプ・ブロー室	1,699	14	26	15	3	2	1,639	
			発電機室	1,699	16	22	16	2	1	1,641	
			油圧装置室	1,699	12	21	12	1	1	1,652	
			破碎機室	1,699	16	24	14	3	2	1,640	
			空気圧縮機室	1,699	21	24	14	1		1,639	
			その他	1,699	46	53	32	5	8	4	1,551
	断熱材・保温材	配管	1,699	22	21	21	13	8	6	1,608	
		ダクト類	1,699	18	17	17	9	8	4	1,626	
	工作物	断熱材・保温材	配管	1,699	42	46	48	22	9	8	1,524
			ダクト類	1,699	41	48	46	20	18	8	1,518
			ポンプ、送風機等	1,699	24	30	22	11	11	7	1,594
			燃焼・溶融設備	1,699	34	39	30	16	8	5	1,567
			燃焼ガス冷却設備	1,699	25	30	26	14	11	8	1,585
			排ガス処理設備	1,699	28	36	29	12	12	7	1,575
粗大ごみ処理施設	建築物	吹付け材	破碎機室	493	18	27	7	2	2	437	
			その他	493	4	17	5	2	7	458	
	工作物	断熱材・保温材	配管	493	2	10	14	6	6	2	453
			ダクト類	493	2	4	9	3	8	1	466
し尿処理施設	建築物	吹付け材	送風機室	980	27	18	5	1		3	926
			ポンプ・ブロー室	980	63	29	8	1	1	1	877
			その他	980	37	26	6	5	1		905
	断熱材・保温材	配管	980	19	17	12	5	3	4	920	
		ダクト類	980	9	20	14	7	6	5	919	
	工作物	断熱材・保温材	配管	980	37	21	11	7	2	3	899
			ダクト類	980	25	26	20	9	5	2	893
			燃焼・溶融設備	980	20	22	18	7	1	1	911
			煙突	980	15	11	23	13	1	1	916

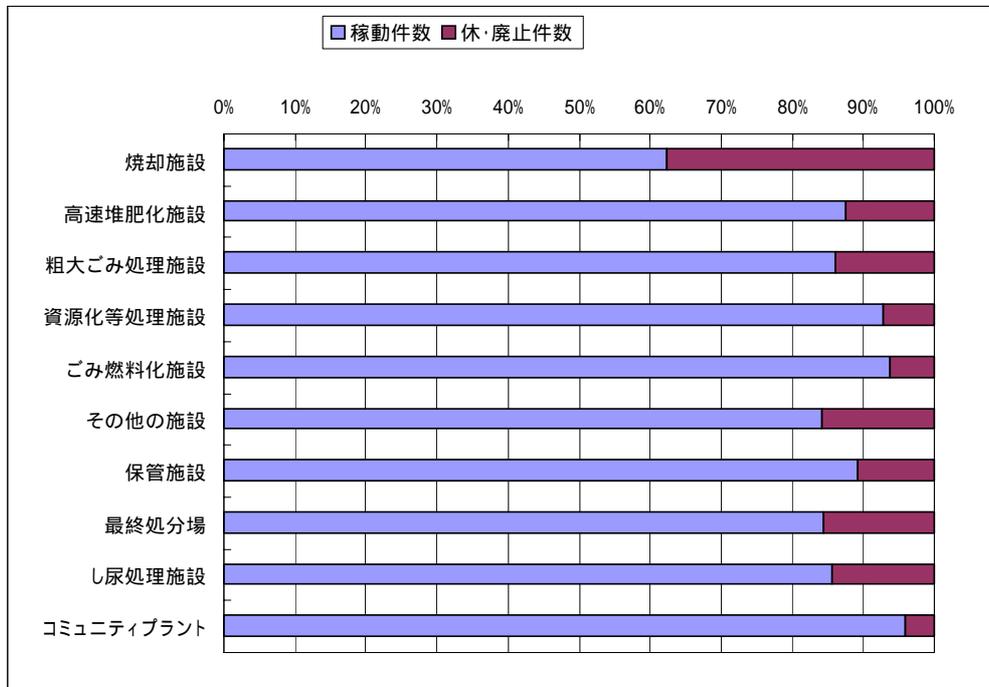


図 3-1 稼働施設と休・廃止（予定）施設の割合

表 3-2 竣工年別使用件数

使用用途	製品区分	製品	回答件数	竣工年別件数・該当あり割合						不明・調査中・無記入
				~	1979	1984	1989	1994	1999	
				1978	1983	1988	1993	1998	~	
建築物	吹付け材	石綿吹付け	5,366	97	30	13	5	6	2	5,213
		半湿式ロックウール吹きつけ	5,366	32	49	3	2	1	1	5,278
		湿式ロックウール吹付け	5,366	33	33	25	4		3	5,268
		パーミキュライト吹付け	5,366	8	2	1	1		1	5,353
		パーライト吹付け	5,366	9	6	2		2	1	5,346
	断熱材・保温材	断熱材（保温材）	5,366	26	24	28	20	9	3	5,256
		石綿含有けい酸カルシウム板第2種	5,366	8	12	24	20	7	4	5,291
		石綿含有耐火被覆板	5,366	2	3		3	1	1	5,356
		石綿含有天井ロックウール吸音板	5,366	48	70	65	27	19	8	5,129
		屋根用折板	5,366	8	11	10	6			5,331
	成形板	ビニール床タイル	5,366	79	121	96	17	7	8	5,038
		押出成形セメント板	5,366	12	11	9	18	26	55	5,235
		窯業系サイディング	5,366	9	8	11	4	11	3	5,320
		石綿含有繊維強化セメント板（波板）	5,366	107	110	60	40	50	30	4,969
		石綿含有繊維強化セメント板（平板）	5,366	69	88	69	64	48	32	4,996
		石綿セメントけい酸カルシウム板	5,366	45	90	108	106	71	22	4,924
		石綿セメントパーライト板	5,366	11	31	30	19	15	10	5,250
		パルプセメント板	5,366	12	17	8	6	6	9	5,308
		パルプパーライト板	5,366	5	5	9	5	3	5	5,334
		石膏スラグ板	5,366	7	13	14	7	8	8	5,309
その他の工業製品	石綿紡織品	5,366	24	49	45	38	47	20	5,143	
	パッキン・ガスケット	5,366	39	73	76	76	78	43	4,981	
	電気絶縁板	5,366	29	32	32	40	32	16	5,185	
工作物	断熱材・保温材	断熱材・保温材	5,366	83	66	73	33	29	22	5,060
		石綿含有繊維強化セメント板（波板）	5,366	14	6	10	5	6	2	5,323
	石綿含有繊維強化セメント板（平板）	5,366	9		6	6	2	3	5,340	
	その他の工業製品	石綿紡織品	5,366	107	134	130	123	147	78	4,647
		耐摩耗性石綿製品	5,366	53	74	82	75	119	87	4,876
		パッキン・ガスケット	5,366	190	240	218	245	295	263	3,915
		電気絶縁板	5,366	55	54	55	61	58	38	5,045
耐熱耐食性樹脂配管	5,366	11	14	12	6	7	2	5,314		

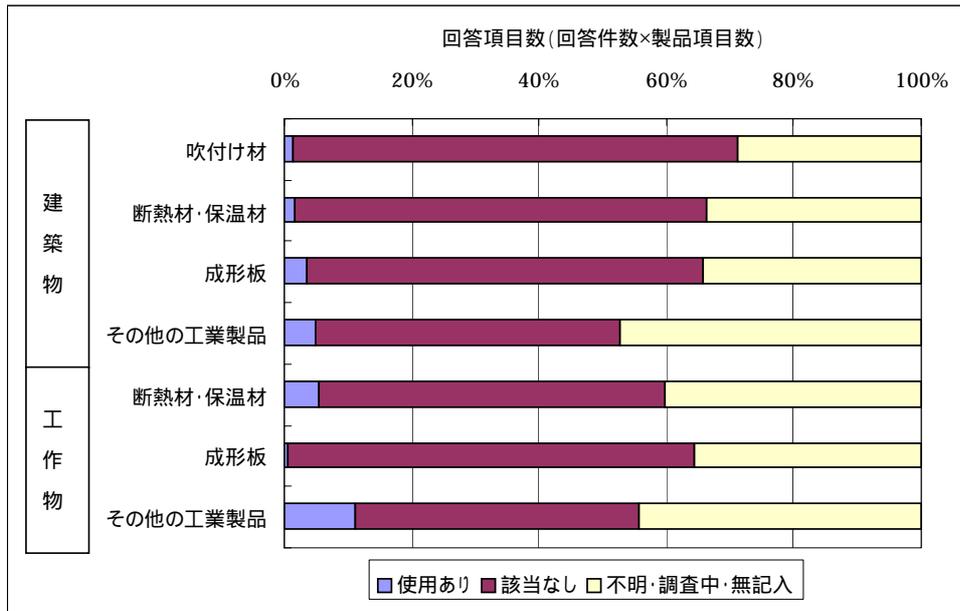


図 3-2 アンケート回答施設における石綿含有製品の使用状況

表 3-3 竣工年別石綿製品の使用の状況

使用用途	製品区分	使用箇所	回答件数	全て除去済	全て処理済	除去済又は処理済	一部未処理又は一部除去(代替)済	全て未処理又は継続使用	不明・調査中・無記入
建築物	吹付け材	送風機室	5,366	72	22	17	20	512	4,723
		ポンプ・ブロー室							
		プラットホーム他							
		炉室、槽上部室他							
		電気室							
		発電機室							
		油圧装置室							
		破碎機室							
		空気圧縮機室							
		その他							
	断熱材・保温材	配管	5,366	6	/	/	9	580	4,771
		ダクト類							
		ポンプ、送風機等							
		その他							
工作物	断熱材・保温材	配管	5,366	28	/	/	49	719	4,570
		ダクト類							
		コンベヤ							
		ポンプ、送風機等							
		乾燥設備							
		燃焼・溶融設備							
		燃焼ガス冷却設備							
		余熱利用設備							
		煙突							
		破碎機							
その他									

表 3-4 石綿含有製品の措置の状況

使用用途	製品区分 ( )内は項目数を示す	回答項目数	全て除去済	全て処理済	除去済又は処理済	一部未処理又は一部除去(代替)済	全て未処理又は継続使用	不明・調査中・無記入
建築物	吹付け材(5)	26,830	72	18	17	19	491	26,213
	断熱材・保温材(5)	26,830	10	/	/	12	1,228	25,580
	成形板(10)	53,660	17	/	/	30	1,721	51,892
	その他の工業製品(3)	16,098	19	/	/	83	2,767	13,229
工作物	断熱材・保温材(1)	5,366	21	/	/	48	698	4,599
	成形板(2)	10,732	7	/	/	4	517	10,204
	その他の工業製品(5)	26,830	29	/	/	204	1,889	24,708